



## 2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月31日

上場会社名 株式会社 京葉銀行  
 コード番号 8544 URL <https://www.keiyobank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部経理担当部長  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月6日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 熊谷 俊行  
 (氏名) 根津 幸彦  
 TEL 043-306-2121  
 特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	50,650	1.8	13,128	△7.1	8,887	△7.2
2018年3月期第3四半期	49,728	△2.6	14,144	△7.0	9,584	△4.4

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 △502百万円 (△103.1%) 2018年3月期第3四半期 16,098百万円 (219.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	67.35	67.17
2018年3月期第3四半期	72.69	72.49

(注) 2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	4,909,141	290,509	5.8
2018年3月期	4,789,498	293,865	6.0

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 286,149百万円 2018年3月期 289,665百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
2019年3月期	—	5.50	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	11.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は5円50銭、1株当たり年間配当金は11円00銭となり、2018年5月9日に公表いたしました配当予想に実質的な変更はありません。

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	1.1	12,500	3.1	94.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。2019年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該株式併合の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は【添付資料】5ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期3Q	143,927,858 株	2018年3月期	143,927,858 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2019年3月期3Q	11,922,853 株	2018年3月期	12,069,293 株
------------	--------------	----------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期3Q	131,959,211 株	2018年3月期3Q	131,856,064 株
------------	---------------	------------	---------------

(注)2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数(四半期累計)」については、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

【添付資料】

〔 目 次 〕

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
2019年3月期 第3四半期決算 説明資料	
1. 2019年3月期 第3四半期の概況【単体】	6
2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示【単体】	7
3. 自己資本比率(国内基準)【単体】【連結】	7
4. 有価証券関係損益【単体】	8
5. 時価のある有価証券の評価差額【単体】	8
6. 預金・貸出金等の残高【単体】	9
(1) 預金	
(2) 個人預り資産	
(3) 貸出金	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、有価証券利息配当金の減少等により資金運用収益が減少した一方、役務取引等収益や株式等売却益の増加等によるその他経常収益の増加により、前年同期比9億22百万円増加し506億50百万円となりました。

経常費用は、国債等債券売却損の増加等によるその他業務費用の増加や、貸倒引当金繰入額の増加等によるその他経常費用の増加により、前年同期比19億38百万円増加し375億22百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比10億16百万円減少し131億28百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億97百万円減少し88億87百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金預け金や中小企業向け及び住宅ローンを中心とする個人向けの貸出金の増加等により、前連結会計年度末比1,196億円増加し4兆9,091億円となりました。負債は、預金を中心に前連結会計年度末比1,229億円増加し4兆6,186億円となりました。純資産は、その他有価証券評価差額金の減少により、前連結会計年度末比33億円減少し2,905億円となりました。

主要勘定の残高は、貸出金3兆5,609億円(前連結会計年度末比1,062億円増加)、有価証券8,901億円(同379億円減少)、預金4兆5,771億円(同1,575億円増加)となりました。

なお、連結自己資本比率(国内基準)は、11.04%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年5月9日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	291,325	337,762
コールローン及び買入手形	9,900	7,063
商品有価証券	4,195	4,321
有価証券	928,118	890,143
貸出金	3,454,643	3,560,918
外国為替	4,292	2,259
その他資産	31,898	43,292
有形固定資産	65,706	63,708
無形固定資産	4,471	4,542
繰延税金資産	42	39
支払承諾見返	4,400	4,480
貸倒引当金	△9,495	△9,389
資産の部合計	4,789,498	4,909,141
<b>負債の部</b>		
預金	4,419,524	4,577,112
譲渡性預金	13,500	13,500
借入金	31,400	—
外国為替	225	363
その他負債	10,324	11,728
賞与引当金	1,281	431
役員賞与引当金	66	49
退職給付に係る負債	2,631	2,117
役員退職慰労引当金	5	5
利息返還損失引当金	12	10
睡眠預金払戻損失引当金	622	668
偶発損失引当金	680	738
繰延税金負債	6,316	2,781
再評価に係る繰延税金負債	4,643	4,643
支払承諾	4,400	4,480
負債の部合計	4,495,633	4,618,632
<b>純資産の部</b>		
資本金	49,759	49,759
資本剰余金	39,704	39,704
利益剰余金	167,453	173,406
自己株式	△12,947	△12,789
株主資本合計	243,970	250,081
その他有価証券評価差額金	40,483	30,687
土地再評価差額金	6,602	6,602
退職給付に係る調整累計額	△1,390	△1,221
その他の包括利益累計額合計	45,695	36,068
新株予約権	346	273
非支配株主持分	3,852	4,085
純資産の部合計	293,865	290,509
負債及び純資産の部合計	4,789,498	4,909,141

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
経常収益	49,728	50,650
資金運用収益	37,826	37,081
(うち貸出金利息)	27,953	27,994
(うち有価証券利息配当金)	9,450	8,630
役務取引等収益	8,150	8,641
その他業務収益	1,325	623
その他経常収益	2,426	4,304
経常費用	35,583	37,522
資金調達費用	656	618
(うち預金利息)	439	388
役務取引等費用	2,863	2,961
その他業務費用	140	1,251
営業経費	28,967	28,424
その他経常費用	2,955	4,267
経常利益	14,144	13,128
特別利益	20	—
固定資産処分益	20	—
特別損失	214	92
固定資産処分損	200	83
減損損失	14	9
税金等調整前四半期純利益	13,950	13,035
法人税等	4,180	3,992
四半期純利益	9,769	9,042
非支配株主に帰属する四半期純利益	185	155
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,584	8,887

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	9,769	9,042
その他の包括利益	6,329	△9,545
その他有価証券評価差額金	6,047	△9,711
退職給付に係る調整額	281	165
四半期包括利益	16,098	△502
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,789	△739
非支配株主に係る四半期包括利益	309	237

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の処理

当行及び連結子会社の税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

2019年3月期 第3四半期決算 説明資料

1. 2019年3月期 第3四半期の概況 【単体】

- 資金利益は貸出金利息が増加する一方、有価証券利息配当金が減少したため、前年同期比7億4百万円減少いたしました。役員取引等利益は金融商品販売手数料や事業者向けソリューション手数料の増加等により、3億75百万円増加いたしました。その他業務利益は国債等債券売却損の増加等により18億10百万円減少いたしました。経費は人件費や物件費を中心に3億88百万円減少いたしました。
- こうした結果、業務粗利益は21億39百万円減少し409億82百万円、コア業務純益は89百万円増加し142億39百万円になりました。
- 実質与信関連費用は15億80百万円増加、株式等関係損益は22億20百万円増加したことから、経常利益は9億72百万円減少し128億67百万円、当期純利益は6億98百万円減少し88億70百万円となりました。

(単位：百万円)

	2018年3月期 第3四半期 (9ヵ月間) (A)	2019年3月期 第3四半期 (9ヵ月間) (B)	2018年3月期 第3四半期比 (B)-(A)	2019年3月期 通期業績予想 (12ヵ月間)
業務粗利益 (除く国債等債券損益)	43,121	40,982	△ 2,139	
資金利益	42,457	42,158	△ 298	
役員取引等利益	37,129	36,424	△ 704	
その他業務利益	4,953	5,329	375	
経費(除く臨時処理分)	1,038	△ 771	△ 1,810	
人件費	28,306	27,918	△ 388	
物件費	13,358	13,210	△ 148	
税金	12,835	12,642	△ 192	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	2,112	2,065	△ 47	
コア業務純益	14,814	13,063	△ 1,750	
一般貸倒引当金繰入額①	14,150	14,239	89	
業務純益	304	677	372	
(うち国債等債券損益)	14,510	12,386	△ 2,123	
臨時損益	664	△ 1,175	△ 1,840	
うち不良債権処理額②	△ 670	480	1,150	
うち償却債権取立益③	829	2,038	1,208	
うち株式等関係損益	2	3	1	
経常利益	1,638	3,859	2,220	
特別損益	13,840	12,867	△ 972	18,000
税引前四半期純利益	△ 194	△ 92	102	※進捗率 71.4%
法人税等	13,645	12,775	△ 870	
四半期(当期)純利益	4,075	3,904	△ 171	12,500
与信関連費用(①+②)	9,569	8,870	△ 698	※進捗率 70.9%
実質与信関連費用(①+②-③)	1,134	2,715	1,581	
	1,131	2,711	1,580	

(注) コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示 【単体】

(単位：百万円)

	2017年12月末 (A)	2018年12月末 (B)	比 較 (B) - (A)	2018年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,491	9,275	△ 1,216	8,825
危険債権	34,686	32,886	△ 1,800	33,580
要管理債権	1,795	1,155	△ 639	1,177
小計 ①	46,973	43,317	△ 3,656	43,583
正常債権	3,365,777	3,528,237	162,460	3,493,463
総与信残高 ②	3,412,751	3,571,554	158,803	3,537,046
対総与信残高比率 ① ÷ ②	1.37%	1.21%	△ 0.16%	1.23%

3. 自己資本比率 (国内基準)

【単体】

(単位：百万円)

項目	2017年12月末 (A)	2018年12月末 (B)	比 較 (B) - (A)	2018年9月末
コア資本に係る基礎項目 ①	248,360	257,231	8,870	253,676
普通株式に係る株主資本	241,168	249,784	8,615	246,275
普通株式に係る新株予約権	324	273	△ 50	254
一般貸倒引当金	3,324	4,136	812	4,110
土地再評価差額金	3,542	3,036	△ 506	3,036
コア資本に係る調整項目 ②	1,857	2,533	675	2,539
自己資本 ① - ②	246,502	254,697	8,195	251,137
リスク・アセット等 ③	2,213,648	2,313,128	99,479	2,287,656
自己資本比率 (① - ②) ÷ ③	11.13%	11.01%	△ 0.12%	10.97%
総所要自己資本額 ③ × 4%	88,545	92,525	3,979	91,506

【連結】

(単位：百万円)

項目	2017年12月末 (A)	2018年12月末 (B)	比 較 (B) - (A)	2018年9月末
コア資本に係る基礎項目 ①	249,815	258,752	8,937	255,138
普通株式に係る株主資本	241,442	250,081	8,639	246,570
その他の包括利益累計額	△ 1,234	△ 977	257	△ 1,022
普通株式に係る新株予約権	324	273	△ 50	254
一般貸倒引当金	3,459	4,245	785	4,219
土地再評価差額金	3,542	3,036	△ 506	3,036
非支配株主持分	2,281	2,093	△ 188	2,080
コア資本に係る調整項目 ②	1,779	2,526	747	2,540
自己資本 ① - ②	248,036	256,226	8,189	252,598
リスク・アセット等 ③	2,220,822	2,319,978	99,155	2,294,298
連結自己資本比率 (① - ②) ÷ ③	11.16%	11.04%	△ 0.12%	11.00%
総所要自己資本額 ③ × 4%	88,832	92,799	3,966	91,771

(注) 1. 自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に定められた算式に基づき算出しております。

2. 当行は、国内基準を適用しております。また、リスク・アセット等のうち、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては基礎的手法を採用しております。

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2018年3月期 第3四半期 (9ヵ月) (A)	2019年3月期 第3四半期 (9ヵ月) (B)	比較 (B)-(A)	2018年3月期 (12ヵ月)
国債等債券損益	664	△ 1,175	△ 1,840	217
売却益	789	69	△ 720	846
償還益	-	-	-	-
売却損	125	1,242	1,117	629
償還損	-	2	2	-
償却	-	-	-	-
株式等関係損益	1,638	3,859	2,220	2,136
売却益	1,900	3,859	1,958	2,398
売却損	261	-	△ 261	261
償却	1	-	△ 1	1

5. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

(単位：百万円)

	2017年12月末			2018年12月末			2018年9月末		
	評価差額・含み損益			評価差額・含み損益			評価差額・含み損益		
		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損
満期保有目的	15,359	15,359	0	14,262	14,285	22	13,513	13,533	20
その他有価証券	66,688	71,596	4,907	44,068	52,061	7,992	54,913	62,649	7,736
株式	44,578	44,770	192	27,579	29,359	1,779	40,668	41,197	528
債券	26,798	26,820	22	22,692	22,696	3	21,258	21,452	194
その他	△ 4,687	4	4,692	△ 6,203	5	6,209	△ 7,013	0	7,013
合計	82,048	86,955	4,907	58,331	66,346	8,014	68,427	76,183	7,756
株式	44,578	44,770	192	27,579	29,359	1,779	40,668	41,197	528
債券	42,030	42,053	22	36,898	36,901	3	34,702	34,896	194
その他	△ 4,560	131	4,692	△ 6,146	85	6,231	△ 6,944	89	7,033

(注)「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、各期末時点の貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

6. 預金・貸出金等の残高【単体】

(1) 預金

(単位：百万円)

	2017年12月末 (A)	2018年12月末 (B)	比較 (B) - (A)	2018年9月末
預 金	4,451,053	4,579,114	128,060	4,569,482
個人預金	3,492,684	3,601,266	108,582	3,538,594

(注) 預金については、譲渡性預金を含んでおりません。

(2) 個人預り資産

(単位：百万円)

	2017年12月末 (A)	2018年12月末 (B)	比較 (B) - (A)	2018年9月末
個人預り資産	463,270	457,000	△ 6,270	466,816
公 共 債	59,902	56,440	△ 3,461	57,936
投 資 信 託	108,804	99,647	△ 9,156	109,012
個人年金保険等	294,563	300,911	6,347	299,868

(3) 貸出金

(単位：百万円)

	2017年12月末 (A)	2018年12月末 (B)	比較 (B) - (A)	2018年9月末
貸 出 金	3,405,356	3,560,743	155,386	3,527,463
消費者ローン	1,416,137	1,478,018	61,881	1,464,756
総貸出に占める割合	41.58%	41.50%	△ 0.07%	41.52%
住宅ローン	1,371,445	1,432,245	60,800	1,418,911
総貸出に占める割合	40.27%	40.22%	△ 0.04%	40.22%
その他ローン	44,692	45,773	1,080	45,844
総貸出に占める割合	1.31%	1.28%	△ 0.02%	1.29%
中小企業等向け貸出金	2,755,635	2,906,452	150,817	2,880,111
中小企業等貸出金比率	80.92%	81.62%	0.70%	81.64%